



KASAMA FAN

笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ!

ファン倶楽部通信

2014年 夏号

VOL.039

<http://www.city.kasama.lg.jp/fanclub/>



表紙写真 (上段) 笠間のまつり・光のオブジェ(ねぶた)&神輿パレード、灯籠流し (下段) 十六夜まつり、石の百年館、笠間稲荷神社・茅の輪くぐり
表紙写真提供 (敬称略) 桜井ケイシ (右上)/フォトコンテスト応募作品より

笠間昔話「大黒石」 石の百年館～稲田エリア特集 マイ猪口倶楽部

夏のイベント情報 (夏祭り情報 ほか)
食の逸品「ブルーベリージャム/フラワーヒル花ぞの」
笠間ファン倶楽部体験事業報告
かさまアート情報 我らは笠間応援団! ほか

ものづくり体験/コース No.14-0118

アロマランプを作ろう!

詳しくは

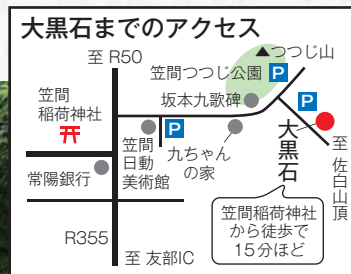
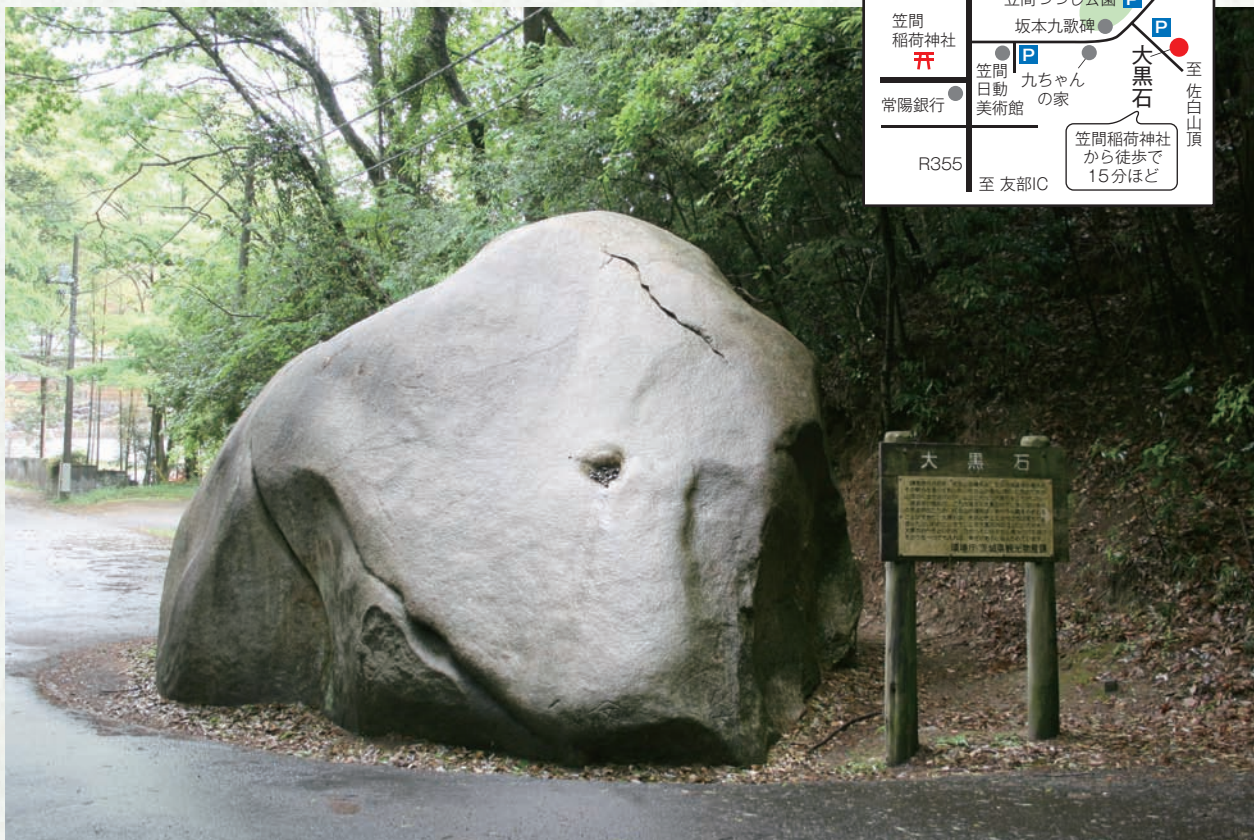
[笠間観光協会 HP](#) [検索](#)



旅行プラン

陶人形のランプの光に囲まれてお茶をいただいたり、初めての方でも土の事を学びながら楽しく創作体験できるプランです。
小林さんご夫妻からのメッセージ「木々の香り、木漏れ日、鳥のさえずりを感じながら、私たちの工房で心ゆくまで陶芸を楽しんでいただきます。初心者の方も経験者も丁寧にサポートいたします」

旅行代金...8,600円～9,800円(タクシー付き)
出発日...火・土・日・祝



笠間のお坊さんを守った大黒石

笠間つつじまつりの会場である「笠間つつじ公園」方面を目指し、ゆるやかな山道を登って行き、佐白山頂方面への分かれ道へ。この道を少し進むと“大黒石（だいこくいし）”と呼ばれる大きな石があります。今回の笠間昔話は、この石の歴史を紹介します。

鎌倉時代の初め頃、佐白山に「三白山正福寺」というお寺があり、100人ほどのお坊さんが修行していました。同じ頃、笠間から少し北の山（旧七会村、現在の城里町）にある徳蔵寺では、300人ほどのお坊さんが修業をしていました。どちらも真言宗のお寺でしたが勢力争いのため、敵対する関係にありました。その関係はやがて、僧兵（武装した僧侶）による武器を交えての戦いにまで発展しました。ある日のこと、徳蔵寺の僧兵が正福寺へ攻め込みました。不意を突かれた正福寺勢は、佐白山の頂き近くまで追い込まれました。もう終わりかと思われたその時、頂き近くから小山ほどの大きな石が音を立てながら転がり落ちました。徳蔵寺勢はこの石の下敷きになり多くの死者が出ました。こうして正福寺勢は難を逃れました。石は元々、頂き近くに2つありました。1つは大黒様の形、もう1つは巾着袋の形をしていました。不思議なことに、転がらずに残っていたはずの大黒様の形をした石は、

いつの間にか消えてしまっていたそうです。こうしたことから、正福寺勢に福をもたらしたこの石をいつしか「大黒石」と呼ぶようになりました。

石の中央に小さなくぼみがありますが「大黒石のおへそ」と呼ばれており“このへそ穴に小石を3度続けて投げ入れると願い事が叶う”という言い伝えが残っています。入っていた石を落としてしまうと願い事は叶わないそうなので、試したい人は慎重に。

大黒石までは笠間稲荷神社から徒歩で15分程度。途中には「笠間日動美術館」や笠間市にゆかりのあった坂本九氏の疎開先だった「九ちゃんの家」、さらに「坂本九歌碑」もあります。散歩がてらぜひ一緒に訪れてみてください。

参考文献／「笠間の民話（上）」（笠間市生涯学習推進本部）



笠間稲荷神社 問／tel 0296-73-0001
http://www.kasama.or.jp/

- ◆車の茅の輪くぐり 6/22(日) 10:00～
場／佐白山麓笠間稲荷神社外苑駐車場 料／1,000円～
- ◆夏越の大祓式―茅の輪くぐり― 6/30(月) 16:30～
- ◆事比羅祭 8/1(金) 13:00～
- ◆末社祭 8/1(金) 15:00～
- ◆献燈祭 8/3(日) 17:00～
- ◆中秋祭 9/8(月) 16:30～
- ◆小笠原流弓術馬術礼法 9/23(火・祝) 12:30～



茅の輪くぐり

出雲大社 常陸 問／tel 0296-74-3000
http://www.izumotaisha.or.jp/

- ◆夏越大祓祭(なごしのおおはらいさい) 6/29(日) 14:00～
- ◆ガラスフェア(出雲館) 8/9(土)～8/17(日)
- ◆夏のみたままつり 8/15(金) 18:00～
みたまむすびの霊行・提灯献灯
- ◆秋のみたままつり 9/23(火・祝) 11:00～

稲田禪房 西念寺(稲田御坊) 問／tel 0296-74-2042
http://www.inadagobo.org/

- ◆サマーセミナー 第19・2回 稲田禪房「市民大学」講座
7/19(土)～7/20(日)
(1)今井雅晴先生(筑波大学名誉教授) 19日 13:00～16:00
「仏教の出家と家族―釈迦から親鸞まで―」
(2)小山聡子先生(二松学舎大学准教授) 20日 9:00～12:00
「親鸞の信仰と呪術」
今井先生と小山先生のご対談 20日 12:00～12:30
開講式(19日 12:45)・閉講式(20日 12:40)
寺内案内tour(20日 14:00～14:30)
〈応募要領〉1日3000円・2日5500円、定員70名。スプリングセミナーを受講された方には割引有。7/16(水)までにお申し込みください。ご宿泊(7200円)・ご昼食(720円)も承ります。

- ◆玉日さま・恵信尼さま報恩講 9/7(日)
玉日廟への「わらじ参り」 8:30～9:45
お日中のお経 11:00～12:00
お説教 13:00～14:00



十六夜まつり

イベント各種 ※掲載は開催日時順

- ◆恋人の聖地 in 北山公園ライトアップ
7/12(土)～26(土) 18:00～21:00
場／北山公園
問／笠間青年会議所 koibitokitayama@gmail.com
- ◆八雲神社 夏季例祭
7/19(土)・7/20(日)
勇ましい掛け声とともに関係町内の神輿が渡御。
場／友部駅周辺
- ◆平神社 祇園祭(花火大会)
7/26(土)・7/27(日)
昔ながらの當家制度を受継ぐ祭。上町、中町、下町、橋爪の四町で神輿を担ぎ、各町内を練り歩きます。当主は神輿が當家に来るまでの間、四方竹の中にこもり、渡御中は、話すことを禁じられます。また、1年間、キュウリと川魚を口にしてはいけないそうです。
場／平町、橋爪地区
- ◆八坂神社の祇園祭
8/2(土)・8/3(日)

八坂神社の神輿や子ども神輿が市内を練り歩きます。
場／笠間稲荷神社門前通りほか
問／笠間観光協会 tel 0296-72-9222

- ◆第14回 全国こども陶芸展 in かさま
8/1(金)～8/31(日) 9:30～17:00 ※8/4、11、18、25は休館
場／茨城県陶芸美術館 県民ギャラリー
問／茨城新聞社 営業企画部 tel 029-239-3005
- ◆十六夜まつり
8/13(水)・8/14(木) 18:00～21:00
笠間芸術の森公園にほど近い、陶の小径(とうのこみち)では、地元の陶芸家や窯元などが制作した約1,000本の陶の筒灯りが歩道に並べられ、幻想的な夏の夜を演出します。
場／陶の小径 問／やまさき陶苑 tel 0296-72-6865

- ◆笠間のまつり
8/16(土) 灯籠流し 18:00～21:00(20:30最終受付)
8/17(日) 光のオブジェ(ねぶた)&神輿パレード 18:00～21:30
笠間の夏を彩る恒例のお祭りです。市民手作りのねぶたや、「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声で知られる跳ね人による盛り上がりは圧巻です。
場／笠間稲荷神社周辺
問／笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101
笠間観光協会 tel 0296-72-9222



笠間のまつり

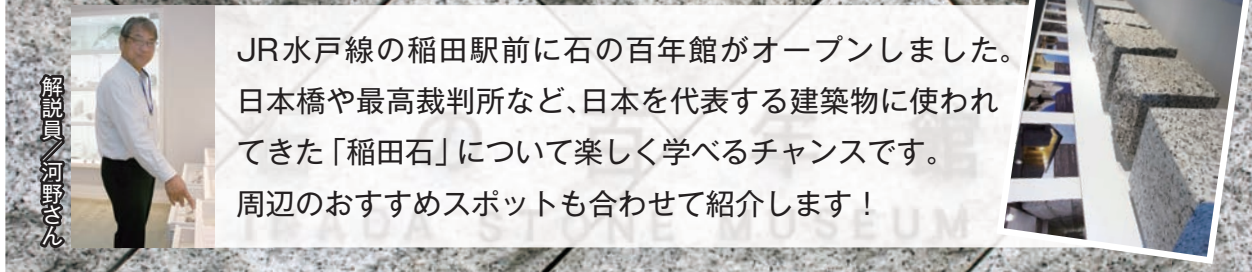
- ◆GARAGE PICNIC BAZAAR vol.9
9/20(土)・9/21(日)
10:00～17:00(最終日は16:00まで)
場／笠間市上加賀田1035 問／tel 090-3478-4723 (宮本)
- ◆第6回 月見の会 9/13(土) 18:00～20:00
「中秋の名月」に笠間つつじ公園山頂にて、秋の一夜を楽しんで頂きます。かがり火とキャンドルで演出する「笠間稲荷ばやし」などの演目は必見です。地元で手作りの食事をご用意してあります。
場／笠間つつじ公園 問／tel 080-1987-1146 (福田)
- ◆第8回 かさま新栗まつり
10/4(土) 9:00～16:00、10/5(日) 9:00～15:30
場／市民センターいわま(笠間市役所岩間支所)
問／笠間市農政課 tel 0296-77-1101
- ◆笠間浪漫 10/10(金)～13(月・祝) 9:00～21:00
場／笠間芸術の森公園イベント広場
問／笠間観光協会 tel 0296-72-9222

おすすめ施設・定期開催イベント

- ◆北山公園・キャンプ場
無料のキャンプ場とバーベキュー場があります。
料／無料(キャンプ場の使用、鉄板レンタル、ほか)
問／北山公園管理事務所 tel 0296-78-3911
- ◆スカイロジック・バーベキュー広場
燦々と降り注ぐ太陽の下、標高300メートル付近から遠く太平洋、霞ヶ浦が望めます。
営／10:00～14:00 料／1セット2,550円
問／スカイロジック管理事務所 tel 0299-45-6622
- ◆笠間いきいき市場
毎月第3日曜日 9:00～15:00 場／友部公民館
問／いきいき市場事務局 tel 0296-78-5888
- ◆栗の家 骨董市
毎月第1・3日曜日 6:00～15:00 場／栗の家
問／tel 0299-45-5124 (※悪天時:誠屋 tel 090-1660-3460)
- ◆バザール de いわま 毎月第2日曜日 9:00～15:00
場／岩間駅南広場 問／tel 090-3009-7883 (根本)

石の百年館オープン！

注目の稲田エリア 笠間再発見



JR水戸線の稲田駅前に石の百年館がオープンしました。日本橋や最高裁判所など、日本を代表する建築物に使われてきた「稲田石」について楽しく学べるチャンスです。周辺のおすすめスポットも合わせて紹介します！



稲田石貼り上げ&ガラス張りの外観



館内は明るく開放的な雰囲気



高田商店(現・櫛タカタ)の駅前事務所(大正11年撮影)

笠間の稲田エリアから採掘される稲田石(稲田みかげ石)は、日本橋や最高裁判所、日本銀行本店、東京駅など、日本を代表する建築物に使われてきた優れた石材です。稲田駅に隣接する石の百年館では、稲田石の特徴を実際の石などを使って分かりやすく解説。歴史が分かる昔の写真も展示されています。観光交流センターとしての役割も果たしているので、笠間の情報収集を兼ねて気軽に立ち寄りましょう。入館は無料。稲田駅周辺には稲田石の採掘場である「石切山脈」を

はじめ、酒蔵の「磯蔵酒造」、手作り和菓子の「中村菓子店」、手打ちそばの「のざわ」など、おすすめの場所がいくつもあります。国道50号線を少し西へ行くと、親鸞聖人ゆかりのお寺「稲田禅房 西念寺」もあります。この機会に笠間の稲田エリアを満喫してください。

石の百年館

9:00~17:00(10月から3月は16:00まで)
休/月曜日(月曜祝日は翌日) 料/無料
問/0296-74-5114



迫力満点の石切山脈



い나다ストーンエキシビション作品も展示

稲田駅周辺 のおすすめ



夏におすすめ！貝だくさんの冷やしたぬきそば



中村菓子店
昔ながらの手作り和菓子
問/0296-74-2018

手打ちそば処 のざわ
常陸秋そばを使った本格手打ちの田舎そばで評判の人気店
問/0296-74-3876



磯蔵酒造
試飲OK！銘酒「稲里」の酒蔵
問/0296-74-2002



マイ猪口倶楽部 in 陶炎祭 ひまつり

来場者が48万人を超えた県下No.1のGWビッグイベント「笠間の陶炎祭(ひまつり)」。

200軒を超える窯元や陶芸家が出展する中で、お気に入りの笠間焼のお猪口を巾着に入れて持ち歩くことを提唱する「マイ猪口倶楽部」のブースが出展されました。昨年施行された「笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例」を受けたもので、訪れた人たちは、お気に入りのマイ猪口を巾着といっしょに購入し、笠間の地酒を楽しみました。

一方、もう1つのビッグイベント「笠間のつつじまつり」も開花のタイミングに恵まれ、多くのお客様でにぎわいました。写真を絡めて紹介します。



マイ猪口倶楽部展のブースを会場内に設置しました



お猪口と巾着を販売しました

陶炎祭(ひまつり) 会場



東京から来ました！

市内外問わず、たくさんのお客様でにぎわう両会場



ブラジルから来られたおふたり「つつじ、キレイです」



茨城県筑西市から「陶炎祭とつつじまつり、どちらも楽しめます！」

笠間つつじまつりも大盛況！

■ 笠間日動美術館 問／tel 0296-72-2160

- ◆「画家岸田劉生の軌跡 油彩画、装丁画、水彩画などを中心に」 6/21(土)～8/17(日)
- ◆画家の夢と世界の児童画 8/21(木)～9/28(日)
- 日本近現代洋画家が描く夢あふれる作品と世界児童画コンテスト優秀作品を展示します。
- 開／9:30～17:00(入館受付は16:30まで)
- 休／毎週月曜日(但し7/21は開館、22日は休館)
- 料／大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生300円、65歳以上800円(20名以上の団体は各200円割引)
- 春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券／大人1400円、大学・高校生900円、中学・小学生400円、65歳以上1100円(20名以上の団体は各200円割引)



岸田劉生「村娘之図」

■ 笠間工芸の丘 問／tel 0296-70-1313

- ◆今野春雄 焼きメ陶展 7/1(火)～7/13(日)
- ◆小林伸光 陶展 7/1(火)～7/13(日)
- ◆ひのもと+藤原里子作陶展 7/15(火)～7/27(日)
- ◆D・Oの仕事 7/15(火)～7/27(日)
- ◆見て楽しい花入・食器 7/29(火)～8/10(日)
- ◆食卓の情景展 7/29(火)～8/3(日)
- ◆渡辺幸子展 8/19(火)～8/24(日)
- ◆菅原佳苗展 8/19(火)～8/24(日)
- ◆小林あやこグループ展 9/2(火)～9/15(月・祝)
- ◆エダメワークス 9/2(火)～9/15(月・祝)
- ◆井上卓作陶展 9/17(水)～9/28(日)
- ◆宇田直人展 9/17(水)～9/28(日)



マイセン磁器製作所
「庭師の少年少女」19世紀後半

■ 茨城県陶芸美術館 問／tel 0296-70-0011

- ◆企画展「麗しのマイセン」 4/26(土)～7/13(日)
- 愛らしく表情豊かな19世紀のマイセン人形とディナーセットによる優雅な世界を紹介します。
- 料／一般720円(570円)、高大生510円(410円)、小中生260円(210円)
- ◆コレクション展「新収蔵品展」 6/10(火)～9/28(日)
- 平成25年度に新たに加わった人間国宝 前田昭博の「白瓷面取壺」をはじめ、現代陶芸を代表する作品19点を展示紹介します。
- 料／一般310円(260円)、高大生260円(210円)、小中生150円(120円)
- ※本展のチケットで テーマ展「和食と現代陶芸」もご覧になれます。
- ◆テーマ展「和食と現代陶芸」 6/4(水)～9/10(水)

県内作家を中心とする12名の作品により、様々な食卓を彩る現代陶芸の一端を紹介します。

料／一般310円(260円)、高大生260円(210円)、小中生150円(120円)
※本展のチケットで コレクション展「新収蔵品展」もご覧になれます。
開／9:30～17:00(入場は16:30まで)
休／毎週月曜日(ただし、祝日の場合は開館し翌日休館)
※()内は20名以上の団体料

■ その他美術館／ギャラリー情報

- ◆かつら陶芸 問／tel 0296-72-6688
- 沼野秀章・穂高隆児 二人展 6/22(日)～7/6(日)
- 益子惇一作陶展 9/13(土)～9/30(火)



飯野夏実・田子美紀 2人展
(Glass Gallery SUMITO)

- ◆きらら館 問／tel 0296-72-3109
- 出町光謙 「出町光謙 作陶展」 6/17(火)～6/29(日)
- 笠間の作家。独自の感性で表現される個性溢れる作品を展示。
- 工房ゆずり葉 「ゆずり葉 4人展」 7/1(火)～7/13(日)
- 花模様で人気の野村晃子、本藤千寿、木村扶由子、谷口なづみの作品展。
- 河野カイ 「河野カイ 作陶展」 7/15(火)～7/27(日)
- 笠間の作家。織部・黄瀬戸などの日常使いの食器を中心に展示。
- ネコ展 7/29(火)～8/17(日)
- 40人以上のねこ作家さんを集めてのねこ展。どこを見渡してもねこだらけ。
- 外山亜基雄・高橋協子「story's 2014」 8/19(火)～8/31(日)
- ほっこりと温かい雰囲気、動物の絵柄が特徴な作品。器やオブジェなど。
- 小林 悠介 9/2(火)～9/15(月・祝)
- 笠間の作家。陶のライトや洗面ボウルなどインテリア作品などを展示予定。
- 落合杜寿子 「落合杜寿子 作陶展」 9/17(水)～9/28(日)
- 益子の作家。登り窯ならではのこだわりぬいた作品を展示予定。
- 天気輪工房 「天気輪工房 二人展」 9/30(火)～10/13(月・祝)
- 笠間の作家。宮澤厚夫・鈴木玲子夫婦による2人展。象嵌の技法で描いた作品。

◆Glass Gallery SUMITO 問／tel 0296-72-2104

- 【グラス】、【酒器】LOVE(大好き)
- 第1部 7/5(土)～7/27(日)
- 貴島雄太郎 岩瀬明子 土屋章 安本善博 時澤真美 坂田裕昭
- 第2部 8/9(土)～8/31(日)
- 橋村大作 塚村剛 早崎志保 伊藤ナツキ 月岡恰 伊藤仁美 松本大督
- 飯野夏実・田子美紀 2人展 9/13(土)～9/28(日)



【グラス】、【酒器】LOVE(大好き)
(Glass Gallery SUMITO)

食の逸品

見つけた！笠間のおいしいもの

ブルーベリージャム(150g 480円)

美しく咲き誇る季節の花とハーブの庭園で知られる「フラワーヒル花ぞの」では、6月中旬から9月初めまで、太陽をいっぱい浴びてまんまるに実ったブルーベリーが収穫されています。今回紹介するのは、この採れたてのブルーベリーを使った手作りジャム。新鮮なブルーベリーのフレッシュなおいしさで、ツブを残した食感により果実本来の味が楽しめます。ジャムは直販のほか、笠間クラインガルテンの売店で販売中です。

園内にはガーデンハウスがあり、この時期、フレッシュブルーベリーを炭酸水で割ったブルーベリージュースやアイスハーブティーがおすすめ。メニューはほかに、手作りのシフォンケーキやチーズケーキ、新鮮野菜をたっぷり使った各種ランチなどがあります。フラワーアレンジメント教室やブリザードフラワー教室も開催しています。



フラワーヒル 花ぞの

住／茨城県笠間市上郷971
tel／0299-45-4156 休／水曜日
HP／www.geocities.jp/nishiyama971

FAN FAN KASAMA

笠間すばらしい…と実感。まだまだ奥深い笠間を散策し、ふらーっとこられるような、そんな身近な笠間を見ていきたい。何度でも来なくなる笠間。ゆっくり訪れてみたい。(福島県・女性)

笠間は、風景や空気、住んでいる人、全体の雰囲気がとてもよくて大好きです。笠間ならではのまちづくり、がんばってください！応援しています。(笠間市・女性)

先日「陶炎祭」に家内に行ってきました。あいにくの雨天でしたが、イベント最終日ということもあり、シニア世代の方々はもちろん、ファミリー層、そして若いカップル&グループも多く見受けられ、みなさん楽しそうな表情をしていました。私も作家さんそれぞれの個性あふれる作品を楽しみました。笠間には、笠間焼、笠間稲荷神社をはじめ、多くの観光資源があります。日本中からたくさんの方が笠間に来てくれるといいですね！(東京都・男性)

読者の声

笠間ファン倶楽部体験事業報告

春らんまん☆たけのこ祭り



今回の体験事業は、春の味覚・たけのこを楽しむ企画。4月下旬の春空のもと、集合場所の笠間クラインガルテンから、たけのこ掘りをしに近所の竹林へ。参加者の方の多くがたけのこ掘り初体験。先生のお手本を見ながらそれぞれくわを握り、「先生は簡単そうに掘るけど、案外たいへん！」「とれたては良い香りがする」などなど、収穫を楽しみました。その後、笠間クラインガルテンにてバーベキューをしたり、こだわりおこわを作ったりと、たけのこを美味しくいただきました。

たけのこ掘り指導とたけのこ提供には、池田さんご一家(文夫さん・志保さん・文徳さん)に、たけのこ調理指導には、古木さんご夫妻(博明さん・照子さん)にお世話になりました。参加者のみなさん、おつかれさまでした！

次回の笠間ファン倶楽部体験事業も、お楽しみに。

製陶ふくだ

こたわりと愛着を持って二百余年の伝統を守り続ける笠間焼陶器の窯元です。笠間焼の歴史館、世界の焼き物博物館併設。
【有料会員特典】陶芸教室体験料10%引き
住／笠間市下市毛754
電／0296-72-0670
営／9:00～17:00 休／年末年始
http://www.seitou-fukuda.com



ドロップイン

「笠間芸術の森公園」近くの小高い丘の上にある笠間のパノラマが見えるカフェです。自然好きな方におすすめ！
【会員特典】ケーキセットご注文の方100円引き
住／笠間市笠間2518-6
電／0296-72-0250
営／11:00～18:00 休／木曜日
http://ameblo.jp/kasama-dropin



笠間森のレストランMONOMI

笠間焼の器で笠間食材を活かした季節の料理作りに取り組んでおります。是非ご賞味ください。
【会員特典】お食事のお客様はソフトドリンク1杯サービス
住／笠間市笠間2517-1
(ホテルイオアルフェラッツ1階)
電／0296-72-9928 (FAX兼)
営／11:30～21:00 休／月曜日(祝日の場合は翌日)
http://www.k-monomi.com



笠間ファン倶楽部*会員募集中*

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の眼)が多く笠間人(内の眼)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。ぜひ皆さんお申し込み下さい。※無料会員と有料会員があります。

笠間市役所 商工観光課(笠間ファン倶楽部事務局)

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibarakij.jp

笠間のいな吉寿司
推進キャラクター
笠間特別観光大使
「笠間のいな吉」®



メールの際にはタイトルに「笠間ファン」と記載してください。



←笠間のいな吉ブログはこちら
観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信中！

笠間ファン倶楽部フェイスブックページをご覧ください

笠間ファン倶楽部のイベント情報や笠間市の観光情報、特産品の情報など、笠間市の楽しい情報をタイムリーに皆様にお知らせしていきたいと考えています。ぜひご覧の上、「いいね！」または「シェア」をお願いします。



◀笠間ファン倶楽部facebookページURL
http://www.facebook.com/kasamafan



▲笠間観光協会FacebookページURL
https://www.facebook.com/kasamakankou

魅力満載の笠間

茨城県デザインセンター
デザインコーディネーター 中山 宇生



茨城県デザインセンターというところは、県商工労働部の事業で県全体のデザイン振興とレベルアップの目的で設置された機関で、ひたひたテクノセンター内にあります。事業内容はセミナーやワークショップを開催するデザイン・ラボや、県レベルのグッドデザイン顕彰制度である「いばらきデザインセレクション」とデザインフェア、様々なデザインに関する悩み事に我々デザインコーディネーターがお応えするデザイン相談など、デザインサイドから多角的にビジネスを支援しています。

その中のプロモーション活動の一つである「いばらきデザインフェア」を、2011年から毎年、笠間市にある茨城県陶芸美術館において開催しています。ご存じのとおり笠間市は多くの観光客を集めている県内有数の文化都市であり、そんな土地柄から茨城のデザイン文化の情報発信する、というのはひとつあると思ってやっております。

今年度は来年になってしまいますが、2015年1月24日から2月1日まで、前述の県陶芸美術館の県民ギャラリーで開催いたします。(東京など他の場所でも開催予定)

同じ2011年からですが、県内の素敵なデザインスポットを紹介するガイドリーフレット「いばらきデザイン巡り朱印帳」というものも毎年発行しています。

ます。これはスタンプラリー帳にもなっていて、訪れたスポットで印を押してもらってコレクションを増やし旅の思い出とするもので、一部でひそかにファンをつかんでおります。

毎年ちょっとずつテーマを変えているのですが、2013年バージョンでは古民家をリノベーションしたカフェなどを中心に掲載して、笠間市では土師にある「栗の家」、下市毛の「笠間の家」を紹介しました。

「栗の家」は知る人ぞ知る、築100年余の古民家カフェで(という軽いものではない感じですが)、その筋では第一人者である建築家の降幡廣信氏が、元々もっている古民家の良いところをそのままに、現代の生活にマッチさせて微に入り細に入りデザイン設計されています。その方の勉強をされている方は必見です。また、柳宗悦氏創設の日本民藝館で、民藝運動を間近に見てこられたオーナーの、骨董品や民芸品に対する審美眼は本当に高尚で、空間と調度品の織りなす重厚なハーモニーは、まず他では体験できないところだと思います。

「笠間の家」は建築界のノーベル賞とも言えるプリツカー賞を2013年に受賞した伊東豊雄氏の40歳のときの個人住宅作品で、いろいろな経緯のあと笠間市が建設当時に復元して、多目的施設として一般に開放しています。天井面の特徴的な造形と空間のブロック構成で、空気と光がたおやかに動き出すようなデザインに、世界的な建築家となった伊東氏の若い情熱が感じられる作品に、素人考えですがなっているかと思えます。

個人的に茨城県の一歩の観光資源は、刻一刻と表情を変える広々とした空だと思っているのですが、笠間は吾国・愛宕山塊のなだらかな山容がつくるスカイラインが本当に素敵だなあと訪れるたびに思います。まだ登ったことはないのですが、ハイキングコースはいつか登ってみたいと思っています。

まだまだ行ったことないけど行ってみたいところが満載の笠間は、自分を惹きつけてやまない場所の一つです。

いばらき デザイン巡り 朱印帳

いばらきデザインセレクションに選定されたなかから、訪れてみたいお店やスポットを中心に掲載。オリジナルスタンプが楽しい。



笠間へのアクセス

Access

